

NEWS RELEASE

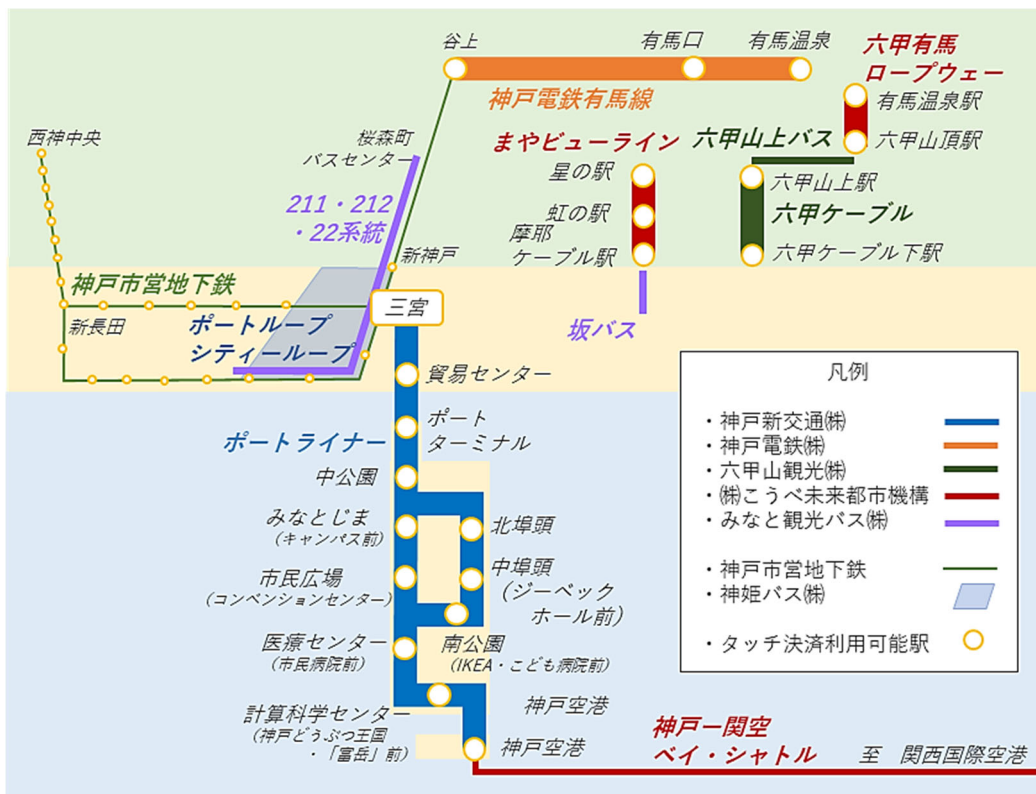
2023年8月3日

各位

神戸新交通株式会社
神戸電鉄株式会社
六甲山観光株式会社
株式会社こうべ未来都市機構
みなと観光バス株式会社
神戸市
三井住友カード株式会社

2024年春より、神戸空港～都心～有馬温泉の 公共交通機関でクレジットカード等のタッチ決済による乗車を開始

神戸新交通株式会社（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長：辰馬 秀彦）、神戸電鉄株式会社（本社：兵庫県神戸市兵庫区、代表取締役社長：寺田 信彦）、六甲山観光株式会社（本社：兵庫県神戸市灘区、代表取締役社長：寺西 公彦）、株式会社こうべ未来都市機構（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長：山平 晃嗣）、みなと観光バス株式会社（本社：兵庫県神戸市東灘区、代表取締役：松本 浩之）、神戸市（兵庫県神戸市、市長：久元 喜造）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）は、2024年春より、神戸空港から有馬温泉までを繋ぐ各線で、タッチ決済対応のカード（クレジット、デビット、プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等による交通乗車への対応を開始します。



今般、系列の異なる複数の事業者（鉄軌道/バス/ロープウェー等）が同時期にタッチ決済の一斉導入を決定しました。この取り組みに加えて、既に導入済みの神姫バス株式会社が運行する連節バス「ポートループ」・「シティループ」や、導入予定の神戸市営地下鉄と合わせると、タッチ決済対応のクレジットカード一枚で、神戸空港・ウォータフロント～三宮・新神戸～六甲山系・有馬温泉間をシームレスに移動することが可能となります。

神戸市では、あらゆる人がどこでもシームレスかつ自由に移動できる社会を実現するための新たなモビリティサービスの1つである MaaS の実現に向けて日々取り組んでいます。この度、来たる「世界パラ陸上競技選手権大会」、「大阪・関西万博」、「神戸空港の国際化」等による国内外の来訪者の増加を見据え、三井住友カードが提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」の活用を通じて、シームレスな乗車環境を整備し、観光しやすい街づくりに向けて取り組んでいくこととしました。

タッチ決済の導入により、現金の両替や、IC カード・乗車券の購入が不要となることから、外国人観光客はもとより、国内観光客や、これまで現金で切符を購入されていた沿線のお客様にも、より快適に各公共交通機関をご利用いただけるようになります。導入後はクレジットカード等のタッチ決済を利用した企画券の導入も検討してまいります。

なお、今回タッチ決済を導入する交通事業者（神姫バス、神戸市交通局を除く）は「神戸市交通事業者タッチ決済導入事業費補助金」の補助対象者となっています。

今後も、鉄道乗車の利便性向上や、沿線の各種サービスとの連携により、人々の交流を促し、持続的な街の発展に貢献していきます。

【概要】

■ 対象路線・駅

神戸新交通	ポートアイランド線全駅
神戸電鉄	谷上駅、有馬口駅、有馬温泉駅 ※その他の駅や阪急・阪神・山陽との相互利用はできません。
六甲山観光	六甲ケーブル（六甲山上駅、六甲ケーブル下駅） 六甲山上バス（六甲ケーブル山上～六甲山頂・六甲ガーデンテラス）
こうべ未来都市機構	まやビューライン（摩耶ケーブル駅、虹の駅、星の駅） 六甲有馬ロープウェー（有馬温泉駅、六甲山頂駅） 神戸-関空ベイシャトル（神戸空港、関西国際空港）
みなと観光バス	211・212・22 系統（桜森町 BC～三宮山手～モザイク前） 坂バス

■ 開始時期

2024 年春予定

※具体的な開始時期については、改めてお知らせします。

※神戸-関空ベイシャトルは導入時期を検討中。

（別のチケットレスシステムが 2023 年 3 月より稼働中のため）

■乗車方法

お手持ちのタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等を、新たに設置する専用リーダにタッチすることで、そのまま改札を通過しご乗車いただけます。

■決済ブランド

Visa、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

※Mastercard[®]については、順次追加予定

以 上